

第55回例会

《瀬戸子どもと教育九条の会：（前）瀬戸・教職員九条の会》

日時：**10月11日（日）10:00～12:00**

場所：**水野地域交流センター**

内容：**「新型コロナが問う これからの教育のあり方」**
～教育現場の現状と真の教育改革～

報告：**荒木 庄平さん**

※ 報告後、意見交換をします。

新型コロナウイルスの感染拡大が日本全国に広がり、一刻の猶予もならない事態になっています。

大規模なPCR検査や医療体制の拡充・支援、徹底した休業補償に10兆円の予備費を即刻回すべきです。感染拡大につながりかねない「GOTOトラベル」キャンペーンや命を奪う軍事費に血税をつぎ込む政府の行為はもってのほかです。

文科省は、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～」（2020.8.6 Ver.3）を発表しました。これまでの教育を根本から改めるというものではありません。「新しい生活様式」を求めるという点で、憲法・子どもの権利条約の視点に立って市民や子ども達の声を国や自治体に届けることがとても重要です。

◆コロナ禍の下、

子どもたちの学びは？

保護者の悩みは？

教職員の現実とは？

◆子どものケアと学び、

感染対策のためにも、

安心と安全の20人以下の学級を！

◆学習指導要領・教科書、

小中一貫教育、

学校のカリキュラムは？

◆軍備に金をつぎ込むでなく

福祉・医療・教育に予算を！



少人数学級

水野地域交流センター （水野小学校隣）

住所 〒489-0005
瀬戸市中水野町1丁目150番地
TEL&FAX 0561-78-2531



※中止の場合、HPでお知らせしますので確認をお願いします。

☎ 瀬戸子どもと教育九条の会掲示板（<https://8006.teacup.com/gaji/bbs>）

【連絡先】事務局：荒木 庄平

（携帯 080-5298-6276 Eメール sarakin@zm.commufa.jp）